

# 賃上げに試行錯誤 続く

## 最低賃金 最大の上げ

中小経営者の声

### 業績が落ちた企業へ暫定対策を

サンシン電気社長・石井宏宗氏

①コロナ禍とウクライナ危機という未曾有の状況で、材料費急騰に加え賃金上昇は不可避だが、中小零細には存亡をかけた死活問題になりうる。

②生産性向上と価格転嫁が必要になるが、コロナ禍の長期的影響で既に生産性向上ではコストを吸収しきれない企業もある。製造原価の高騰分は、経費である点を大手や中堅企業は認識してほしい。

③政府は2023年度に「下請Gメン」(取引調査員)の増員などを行うというが、それでは悠長だ。今必要なのは業績が落ちた企業への緊急補助金という暫定対策。次に労働生産性向上のデジタル変革(DX)促進など恒久対策。順序は大切だ。(東京都練馬区)



過去最大の上げ幅となった最低賃金。原材料・エネルギー高騰などにより、厳しい環境に立たされる中小企業にとってさらなる逆風となる。中小製造業トップらに賃上げの具体策や、政府への要望などについて聞いた。

#### 【質問】

- ①過去最大の上げ幅となった最低賃金についての受け止めは。
- ②どう賃上げを実現していきますか。
- ③政府への要望は。

中小製造業トップからは、賃上げしやすい経営環境になるよう、補助金やDX支援などを政府に求める声が高まる(イメージ)